

技術情報シート

1. 技術の名称	ストーカ式ごみ焼却炉 (カワサキ・アドバンスストーカシステム)
2. 技術の内容	近年、ごみ焼却プラントは、地球温暖化防止、エネルギーの有効活用という観点から、熱回収施設と位置づけられるようになってきており、廃棄物を安全・安心に焼却処理することは当然として、ごみの保有するエネルギーを有効に回収し活用することがより強く求められています。これらの要求に応えるべく、当社はカワサキ独自の並行流焼却炉を基軸としたカワサキ・アドバンスストーカシステムを開発しました。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 都市ごみを安定して焼却処理するとともに、ごみが保有するエネルギーを効率よく回収して活用する。 【技術の特長】 当社のストーカ式焼却炉は約 50 年の実績を有していますが、その実績を活かして開発したカワサキ・アドバンスストーカシステムの基本コンセプトは、 ①空気比高温完全燃焼、②熱回収率の向上、③焼却灰・排ガスのクリーン化、 ④運転の安定化 であり、これらにより、有害物質排出量の極小化による環境負荷の低減と、エネルギーの効率的利用を図ることができます。 【ストーカ炉の実績】 ・京都市東北部クリーンセンター 700t/日 (350t/日×2 炉) 15MW 2001 年 3 月竣工 ・(株)福岡クリーンエナジー東部工場 900t/日 (300t/日×3 炉) 29.2MW 2005 年 7 月竣工 ・岸和田市貝塚市クリーンセンター 531t/日 (177t/日×3 炉) 12MW 2007 年 3 月竣工 全 163 施設、321 基 【価格又はその問い合わせ先】 プラント・環境カンパニー 営業本部 環境プラント営業部 Tel +81-3-3435-6655、Fax: +81-3-3435-6601
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、食品・生ごみ、建設廃棄物、その他 (バイオマス)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、技術提携・供与、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、東南アジア諸国、中東諸国、欧州諸国、北米・南米
6. 検索キーワード	都市ごみ、ごみ、ストーカ、中間処理、発電、無害化、バイオマス
7. 問合先窓口・担当者	窓口：川崎重工業株式会社 プラント・環境カンパニー 営業本部 環境プラント営業部 担当：田頭 賢二 連絡先：Tel +81-3-3435-6655 E-mail: tagashira_k@khi.co.jp